

未来への責任を果たすために! まつばら和生市政報告



走り続ける...

消防団特別点検の演習で走る

スポーツ少年団指導員リレーで走る

京町小運動会に金華小PTAとして参加、交流して走る

市民との約束を交わすため走る

岐阜まつり宵宮で地域の仲間と走る

【平成19年下期議会報告】

- 岐阜市議会 9月定例会 9月4日～9月28日
- 岐阜市議会11月定例会 11月20日～12月10日

▼審議可決された主な議案は、以下のとおりです。

＜9月議会＞

- ・名鉄柳津駅周辺整備費、高齢者バス優待乗車券をICカード化するシステム改修費、道路・河川等の基盤整備費の追加など、補正予算関係3議案(17億8千余万円)。
- ・平成18年度企業会計(市民病院事業・中央卸売市場事業・上下水道事業)の決算認定4議案。
※市民病院事業は11年ぶり赤字(▲9千余万円)。
- ・市営住宅の暴力団員や市民税及び使用料滞納者の入居を制限・20年4月から管理を岐阜県住宅供給公社に代行させる市営住宅管理条例の一部改正、21年4月から寿松苑を民営化する条例改正(条例廃止)など、条例関係12議案。
- ・防災行政無線設置の工事請負契約の締結(予定価格1億5千万円以上は要議決)、林春雄氏(市議会議員15期)の名誉市民の推挙など、その他11議案。
- ・いじめ・不登校対策のための施策を求める意見書など、議員提出の意見書5議案。
- ・立命館からの市岐商移管の提案に関連し、岐阜市の高等学校教育に関し開かれた議論と情報公開を求める請願を採択。

＜11月議会＞

- ・椿洞の産業廃棄物不法投棄の行政代執行に向けた基本設計費、消防団芥見分団本部の建設用地購入費、沖ノ橋保育所の耐震補強工事費など、補正予算2議案(3億5千余万円)。
 - ・職員の若返りや共済費負担金率の引き下げなどの結果、給与費の減額補正1議案(▲5億5百余万円)。
 - ・平成18年度一般会計・特別会計の決算認定(一般会計=歳出総額1,281億4千余万円・特別会計12事業=歳出総額1,246億4千余万円)の決算認定1議案。
 - ・伊奈波地区地区計画の区域内における建築物等の制限、岐阜公園大宮町駐車場の完成に伴う使用料制定など、条例関係13議案。
 - ・開発及び寄付採納による市道路線の認定、教育委員会委員任命の同意など、その他4議案。
 - ・原爆症認定に関する意見書など、議員提出の意見書5議案。
- ▼松原和生は、9月定例会の代表質問に登壇し、
- 岐阜市総合計画基本計画策定(市長・企画部長)
 - 産業廃棄物不法投棄事案の対応(環境事業部長)
 - 後期高齢者医療制度(市民福祉部長)
 - 岐阜町発祥の地・まちなか歩き構想(英副市長)
 - 電算のシステム障害(成原副市長)
 - 岐阜市中心市街地活性化基本計画(英副市長)
- の6項目について、市の姿勢を糺しました。

未来へ…変わる勇氣

岐阜小学校の誕生(金華小と京町小の統合)まで、あと数ヶ月となりました。地域には複雑な思いもある中、子ども達の未来のためにと決断し、進められてきました。その願いに叶う素晴らしい学校を創るよう、新校舎の計画、コミュニティ・スクール(市内初)、通学路の安全等々…、統合に係る課題の解決に、地元議員として全力で取り組んでいます。未来のために変わる勇氣を持ったことは、行政が最もお手本とすべき所であり、議会の場でも変化を恐れず、改革に挑戦したいと改めて思っています。



まだまだ若い松原和生に対し、今年も変わらぬご指導をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

ホームページのご案内

松原和生ホームページに、たくさんのアクセスを頂戴し有り難うございます。この紙面で伝えきれない数多くの情報を掲載していますので、是非ご覧いただきたく存じます。メールからのご意見等もお待ちしています。

岐阜市議会議員 松原和生

HOME
プロフィール
活動日誌
私の思い
まちづくり
議会での役割
本会議の質問
議会だより
メール
掲示板
リンク
ギャラリー

読んで読者のお返事を申し上げます

昨年には本当に有り難うございました。ご期待に応えるよう一層努力して参りますので、今年もご指導の程宜しくお願い申し上げます。

平成二十年 正月

<http://www.matsubara-kazuo.jp>

まつばら和生後援会 親睦旅行のご案内 ランチバイキング&いちご狩りと初詣

伊良湖いちご狩りと豊川稲荷

お気軽にご参加ください

- ☆出発日 平成20年2月10日(日曜日)日帰り
- ☆集合 伊奈波神社前広場 午前7時30分
- ☆会費 6,000円
- ☆行程 伊奈波神社前広場～岡崎八丁味噌(見学)～豊川稲荷(参拜)～伊良湖(ホテルにてバイキングの昼食)～いちご狩り(食べ放題)～ラゲーナ蒲郡(ショッピング)～伊奈波神社前広場(午後7時過ぎ頃予定)

☆申込先 まつばら和生後援会(電話264-4853)まで
※2月5日までに申し込みください。
但し定員を超えた時に締め切る場合があります。

皆様には、日頃からお世話になり誠に有り難うございます。岐阜市を取り巻く状況が厳しい中「まつばら和生」市議には私たちのため一層頑張ってもらわなければなりません。この親睦行事にご参加を頂き、若き「まつばら和生」市議に叱咤激励を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

まつばら和生後援会長 西野 洋一

「伊良湖いちご狩りと豊川稲荷」参加申込書 平成 年 月 日

ご氏名	お電話
ご住所	

※ご記入の上、会費を添えてお申し込みください。

プロフィール

- 昭和39年 12月、岐阜市生まれ 山羊座・B型・たつ年
- 昭和58年 岐阜教育大学附属高等学校を卒業
- 昭和62年 愛知大学法経学部法学科を卒業
- 昭和62年 名古屋鉄道株式会社に入社
営業推進部リーダー、岐阜支配人室係長
- 平成11年 岐阜市議会議員に初当選(34歳)
- 平成15年 岐阜市議会議員に2期目当選(38歳)
- 平成19年 岐阜市議会議員に3期目当選(42歳)
この間、岐阜市監査委員
建設委員、議会運営副委員長
全ての常任委員会委員等を歴任

地域にて

- 金華自治会連合会相談役
- 末広町北組自治会長
- 金華小学校PTA副会長
- 金華青少年育成市民会議顧問
- 金華クラブスポーツ少年団顧問
- 金華体育振興会相談役
- 岐阜中消防団金華分団班長
- 東海若手市議会議員の会岐阜県支部長
- 名鉄労連岐阜地域協議会相談役
- 愛知大学同窓会岐阜支部相談役

資格

教員免許 高校・中学(社会)
総合旅行業務取扱管理者

家族

妻と長男・二男(金華小学校)の4人家族

岐阜市末広町12番地9 〒500-8042
TEL(058)264-4853 FAX(058)264-4800

E-mail info@matsubara-kazuo.jp
<http://www.matsubara-kazuo.jp>

立命館から市岐商移管の提案

学校法人立命館から市立岐阜商業高校の移管（中高一貫の付属校を開設）を提案されています。市議会では意見が衝突し、与党の自民系・民主系とも会派内で賛否が割れています。賛成意見は、「30~40歳代が居住地を選ぶ時、子どもの教育環境が大きな要素となっており、有名私学の誘致は名古屋圏や近隣市町から本市への居住を促す有効な都市活性化策となる。市岐商の進学志向や地元就職率の低下など建学の目的が変わってきた。財政負担の軽減。校舎が老朽化し、建て替えて20~30億円が必要等々」。一方、反対意見は、「無償譲渡または無償貸与という市財産の取り扱い。今までの実績の評価。卒業生・在校生の気持ち。関係者や議会への説明不足。既存の私学経営への悪影響等々」。しかし、相手方は何時までも返事を待つてはくれません。時間切れとなる前に、市民に開かれた議論を経て回答を示さなければなりません。

※市立岐阜商業高校=市制80周年を記念して昭和44年に開校。当初は男子校だったが、平成10年から男女共学になった。情報処理科と経営管理科の2学科があり、野球部が夏の甲子園に3回出場するなど部活動も盛んである。
 ※学校法人立命館=立命館大学、立命館アジア太平洋大学の2大学と4高校、4中学、1小学校を擁する。一昨年の4月には、滋賀県守山市立の高校の移管を受け、中高一貫の立命館守山高校を開校させた。

後期高齢者医療制度

平成20年4月から75歳以上の方を対象とした、後期高齢者医療制度がスタートします。これまで75歳以上の方は、国民健康保険や社会保険などの医療保険に加入しながら、それらの拠出による老人保健医療制度で医療を受けてきました。しかし、高齢化社会が急速に進行する中、4月からは、独立した医療保険である後期高齢者医療制度で医療を受けることとなります。岐阜県後期高齢者医療広域連合では、保険料年額を均等割額(39,310円)+所得割率(7.39%)と決めました（低所得者には均等割額を軽減）。年金が年額18万円以上の方は年金から天引きとなり、岐阜県の平均保険料は月額6,300円(年額75,593円)となっています。社会保険の扶養であった方は、扶養から外れ、新たに納めていただくこととなります。また、国民健康保険では世帯としての上限が56万円ですが、2つの医療制度に分かれるため、一部世帯では合算した保険料は増加すると想定されます。一方、給付（医療窓口での患者負担）は、基本的には変わりません。

衆議院の解散総選挙が近いと言われる中、与党では特別に初年度の激変緩和措置を設ける予定ですが、正式決定まで至っておらず、スタートを前に、準備にあたる市町村は対応に苦慮しています。私たちの会派が関係する政党(民主系)は、国会で後期高齢者医療制度について反対に回っています。しかし、法案が成立し、地方の現場に下りてきた今は、市民への周知など、混乱が生じないように、確実に準備を進めておかなければなりません。

※「後期高齢者」という言葉は、あまりいい表現と思えません。

ありがとう金華小学校

岐阜小学校の誕生（金華小と京町小の統合）まで、あと数ヶ月となりました。校歌や校章、新校舎の設計図も固まりつつあり、残された課題を4月に間に合わせるよう、学校・PTA・地域で力を合わせて取り組んでいます。

閉校に関連して、思い出を胸に刻み、歴史を後世に残すため、航空写真の人文字（ありがとう135年 金華小 すばらしい未来へ）の撮影、サランカホールで金華小学校歌の録音（ピアノ伴奏・オーケストラ伴奏）等が行われました。今後は、3月29日（土）に金華小閉校記念行事が地域の実行委員会を中心に計画されますが、金華小としての最後に、大勢の地域の皆さんが参加される行事になればいいと思っています。また、135年間の歩み・学校の四季の様子・地域との交流などをまとめた金華小記念誌（金華小学校歌のCDレコード付き）が刊行され、希望の方には実費程度でお分けする予定とのことです。ぜひご覧になられてはいかがでしょうかと存じます。

子ども達と金華・京町地区の未来のために、残された統合に関する宿題や、4月以降に予想される心配を解決するよう力を尽くしていきたいと思っています。

※平成20年4月、現・京町小を仮校舎に、金華小と京町小が統合されて岐阜小学校が誕生し、平成22年4月、現・金華小に完成する新築の校舎に移転します。尚、現・京町小跡地には、岐阜小・明德小・本郷小が通う中学校が平成24年4月に新設される計画です。

来春統合、岐阜市・金華小で思い出空撮



人文字を形作る児童や地域住民ら＝岐阜市大工町、金華小学校

校章や顔文字 形作る

来春の小学校統合と校舎が新築される岐阜市大工町の金華小学校で、4日、人文字の航空写真撮影が行われ、地域住民や児童らが協力して校舎と子ども達の思い出を空撮した。（吉田孝徳）
 同校は来春四月同市京町小と統合され、岐阜小となる。統合後二年間は現京町小の校舎を仮校舎として使用。その後、現金華小に新築される校舎に移ることが決まっている。人文字作りは同校PTAが企画した。
 人文字には八百人以上が参加。運動場に校章や顔文字を形作り「ありがとう135年、すばらしい未来へ」という文字と、飛行機からの空撮を行った。
 同校卒業生で伊奈中三年の小久保明美さん（17）も同校PTA役員で、「歴史ある金華小の名前と校舎がなくなるのは寂しいが、人文字が思い出になった」と感慨深げに話した。

児童、住民が人文字



ホールに校歌を響かせる児童や父母ら
岐阜市大工町、サランカホール

来春閉校、思い出の熱唱

来春四月の学校統合に伴う閉校前に思い出をつづるため、岐阜市大工町の金華小学校は二十日、音楽会「未来に響け！金華の歌声」を同市被田町のサランカホールで催した。全校児童約百四十人と父母、教職員が、オーケストラの演奏に合わせて校歌などを合唱。音楽会の様子はDVDに収め、児童全員や関係者に配られる。同校は来春、京町小統合して「岐阜小学校」になる。歌われなくなる校歌をDVDに収録して後世に残そうと、PTAが企画した。「センソラル愛知交響団」の演奏で、学生などに、二曲を合唱し、十歳で、学生などに、二曲を合唱し、十歳ごろから続けてきた練習の成果を披露した。
 最後に全校児童と教職員、父母がそろってステージへ、オーケストラの演奏をバックに高らかに校歌を歌った。
 六年生の児童は「歌で未来の自分メッセージを送った。一年生から五年生は今日の思い出を贈りたい。岐阜小でも頑張るって」と力強くあいさつした。（松久高利）
 △二〇〇七年十一月二十二日 岐阜新聞

DVDに校歌 金華小の保存

児童、保護者ら岐阜市で音楽会

岐阜市一般会計決算の状況

平成18年度の一般会計決算は、歳入総額で1,375億円。市民1人あたりの地方債（借金）残高は34万円で中核市37市では少ない方から11番目。同じく基金（貯金）残高は6万3千円で多い方から11番目となっています。尚、本市の地方債の約半分は、返済時に国から交付税等の形で補填される条件のものです。公債費負担比率は15.5%（中核市平均17.2%）。一般に15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされています。負担を次世代に先送りすることの無いよう、今後の財政運営に注意が必要です。

市民の皆さん1人あたりの決算額 平成19年3月31日現在 人口422,593人

歳入	個人市民税	48,885円	固定資産税	62,875円	その他市税	38,842円	合計	150,602円	
歳出	民生費	(老人、障害者、児童の福祉、生活の安全など)	67,818円	土木費	(国鉄、公園、住宅などの整備)	37,960円	公債費	(国債整備などのための借入金償還)	37,584円
目的別	諸支出金	(他会計への補助金・繰入金)	36,868円	教育費	(学校教育や社会教育の振興)	30,314円	商工費	(商工業の育成、観光の振興など)	26,347円
入	地方交付税	23,438円	衛生費	(健康づくりや環境対策、ごみ処理など)	26,221円	その他	(消防、農林水産、議会など)	40,114円	
合計	合計	325,269円	合計	合計	303,226円				

一般会計決算総額

歳入…1,374億5,657万円
 歳出…1,281億4,114万円

※「一般会計」とは、左表のように基本的な行政運営を網羅する会計です。岐阜市では別に、特定の事業を行う「特別会計」（競輪・国民健康保険・老人保健医療給付・母子寡婦福祉資金貸付・介護保険・廃棄物発電・食肉地方卸売市場・観光・土地地区面整理・駐車場・育英資金貸付・薬科大学附属薬局の12会計）と独立採算を追求する「企業会計」（病院・中央卸売市場・水道・下水道の4会計）を設けています。

【市町村合併】松原氏が合併の見通しに明るい考えを述べた。松原市長は、合併の議論が進む中、安定した住民サービスを提供するために、岐阜地域が一体となつて一つの経済体として発を強めることが必要と主張。「合併を視野に入れ、近隣市町と連携を深めていく」との考えを表明した。（二〇〇七年九月十九日 岐阜新聞）



【初代瀬田町のアイド補修】松原氏が質問し、英直産副市長は、安全上の問題があり、柳ヶ瀬町二丁目と二丁目、天井を張り替える緊急工事を実施する、と指摘。また全面改修は、事業費の負担やアイドの設備自体の是非で関係者の意見が分かれており、「本年度中の着手の目的は達していない。実施時期が延期される」と述べた。